

令和2年度福井支部事業計画 KPI

資料2-3

1. 基盤的保険者機能関係

令和2年度 協会事業計画【KPI】	令和2年度福井支部事業計画【KPI】	平成30年度実績	令和元年度KPI	令和元年度の状況
サービス水準の向上 ① サービススタンダードの達成状況を100%とする	サービス水準の向上 ① サービススタンダードの達成状況を100%とする	100%	100%	99.98% (元年10月現在)
サービス水準の向上 ② 現金給付等の申請に係る郵送化率を92%以上とする	サービス水準の向上 ② 現金給付等の申請に係る郵送化率を92.0%以上とする	88.7%	90.0%	90.3% (元年11月現在)
効果的なレセプト点検の推進 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率について対前年度以上とする	効果的なレセプト点検の推進 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率について対前年度以上とする	0.329%	対前年度以上	0.319% (元年10月現在)
柔道整復施術療養費等の照会業務の強化 柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上での施術の申請の割合について対前年度以下とする	柔道整復施術療養費等の照会業務の強化 柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上での施術の申請の割合について対前年度以下とする	0.61%	対前年度以下	0.51% (元年11月現在)
返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権管理回収業務の推進 ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率を95%以上とする	返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権管理回収業務の推進 ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率を96.3%以上とする	95.2%	95.9%	96.3% (元年11月末現在)
返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権管理回収業務の推進 ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る。）の回収率を対前年度以上とする	返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権管理回収業務の推進 ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る。）の回収率を対前年度以上とする	29.4%	対前年度以上	26.0% (元年11月末現在)
返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権管理回収業務の推進 ③ 医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合を対前年度以下とする	返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権管理回収業務の推進 ③ 医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合を対前年度以下とする	0.038%	対前年度以下	0.051% (元年9月末現在)
限度額適用認定証の利用促進 高額療養費制度に占める限度額適用認定証の使用割合を85%以上とする	限度額適用認定証の利用促進 高額療養費制度に占める限度額適用認定証の使用割合を85.0%以上とする	78.5%	84.0%	81.5% (元年10月現在)

被扶養者資格の再確認の徹底 被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率を92%以上とする	被扶養者資格の再確認の徹底 被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率を92.0%以上とする	89.0%	91.1%	85.1% (元年12月末現在)
オンライン資格確認の利用率向上 現行のオンライン資格確認システムについて、USBを配布した医療機関における利用率を50%以上とする	オンライン資格確認の利用率向上 現行のオンライン資格確認システムについて、USBを配布した医療機関における利用率を89.5%以上とする	85.7%	62.5%	66.7% ※6医療機関の内 4機関が利用 (元年11月現在)

2. 戦略的保険者機能関係

令和2年度 協会事業計画【KPI】	令和2年度福井支部事業計画【KPI】	平成30年度実績	令和元年度KPI	令和元年度の状況
加入者の健康志向の向上 ① 広報活動における加入者理解率の平均について対前年度以上とする	加入者の健康志向の向上 ① 広報活動における加入者理解率の平均について対前年度以上とする	39.0%	対前年度以上	44.7%
加入者の健康志向の向上 ② 全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を43%以上とする	加入者の健康志向の向上 ② 全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を60.0%以上とする	53.6%	53.2%	59.8% (年度末見込み)
特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 ① 生活習慣病予防健診受診率を55.9%以上とする	特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 ① 生活習慣病予防健診受診率を64.0%以上とする	61.6%	64.0%	61.2% (年度末見込み)
特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 ② 事業者健診データ取得率を8.0%以上とする	特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 ② 事業者健診データ取得率を12.1%以上とする	11.0%	12.1%	11.3% (年度末見込み)
特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 ③ 被扶養者の特定健診受診率を29.5%以上とする	特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上 ③ 被扶養者の特定健診受診率を25.8%以上とする	21.3%	25.8%	22.0% (年度末見込み)
特定保健指導実施率の向上 特定保健指導の実施率を20.6%以上とする	特定保健指導実施率の向上 特定保健指導の実施率を21.4%以上とする 〔参考〕 被保険者 実施率：21.6% 被扶養者 実施率：15.6%	17.8% (被保険者) 18.1% (被扶養者) 8.7%	21.4% (被保険者) 21.6% (被扶養者) 15.6%	全体 18.4% (被保険者) 18.7% (被扶養者) 9.8% (年度末見込み)
重症化予防対策の推進 受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を12.9%以上とする	重症化予防対策の推進 受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を18.0%以上とする	16.2%	18.0%	17.1% (年度末見込み)

ジェネリック医薬品の使用促進 協会けんぽのジェネリック医薬品使用割合を80%以上とする	ジェネリック医薬品の使用促進 【KPI】協会けんぽのジェネリック医薬品使用割合を80.0%以上とする	76.3% (31年3月診療分)	78.8% (2年3月診療分)	76.4% (元年7月診療分)
関係協議会等での意見発信 ① 他の被用者保険者との連携を含めた、地域医療構想調整会議への被用者保険者の参加率を90%以上とする	関係協議会等での意見発信 ① 他の被用者保険者との連携を含めた、地域医療構想調整会議への被用者保険者の参加率を100%以上とする	100%	100%	100%

3. 組織・運営体制関係

令和2年度 協会事業計画【KPI】	令和2年度福井支部事業計画【KPI】	平成30年度実績	令和元年度KPI	令和元年度の状況
費用対効果を踏まえたコスト削減等 一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、20%以下とする	費用対効果を踏まえたコスト削減等 一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、一者応札件数を1件以下とする	一者応札 0件 (一般競争入札2件)	—	一者応札 0件 (一般競争入札3件) (元年12月末現在)